

2020年3月期 第2四半期 決算説明会



**GOOD
DESIGN**

2019年11月26日
中央化学株式会社

目次

1. 2020年3月期 第2四半期決算実績
2. 上期振り返り
3. 今後の取り組み方針
4. 当社リサイクルの取り組み
5. 展示商談会開催について
6. 中国事業の取り組み方針



1.

2020年3月期 第2四半期決算実績

2020年3月期 第2四半期連結実績

1. 2020年3月期 第2四半期決算実績

(百万円)

売上高

247億円

営業損益

6億円

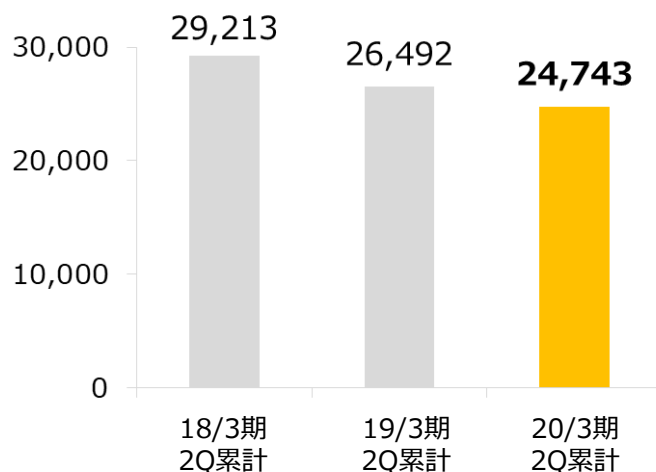
経常損益

3億円

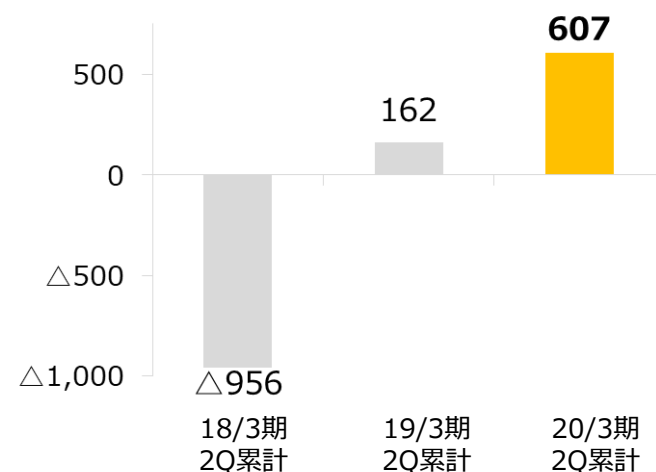
親会社株主に帰属する
当期純損益

2億円

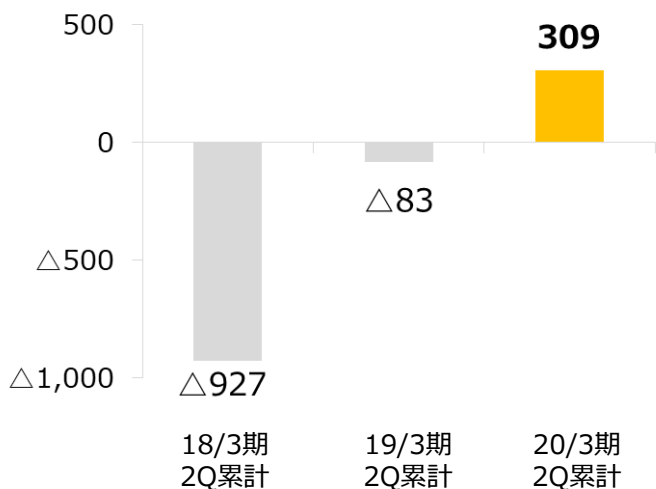
売上高



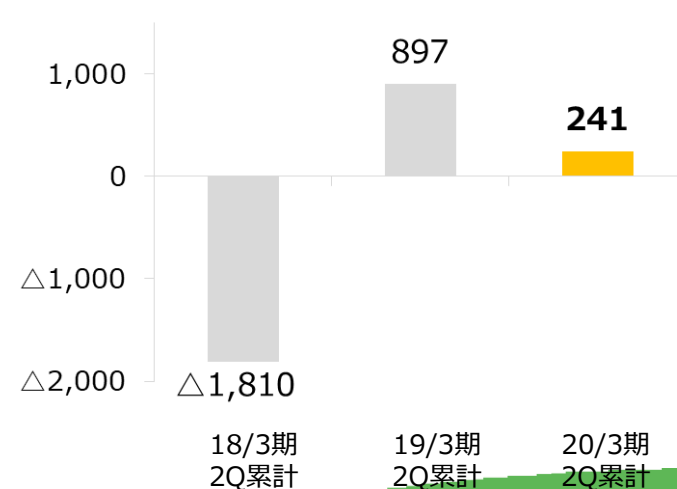
営業損益



経常損益



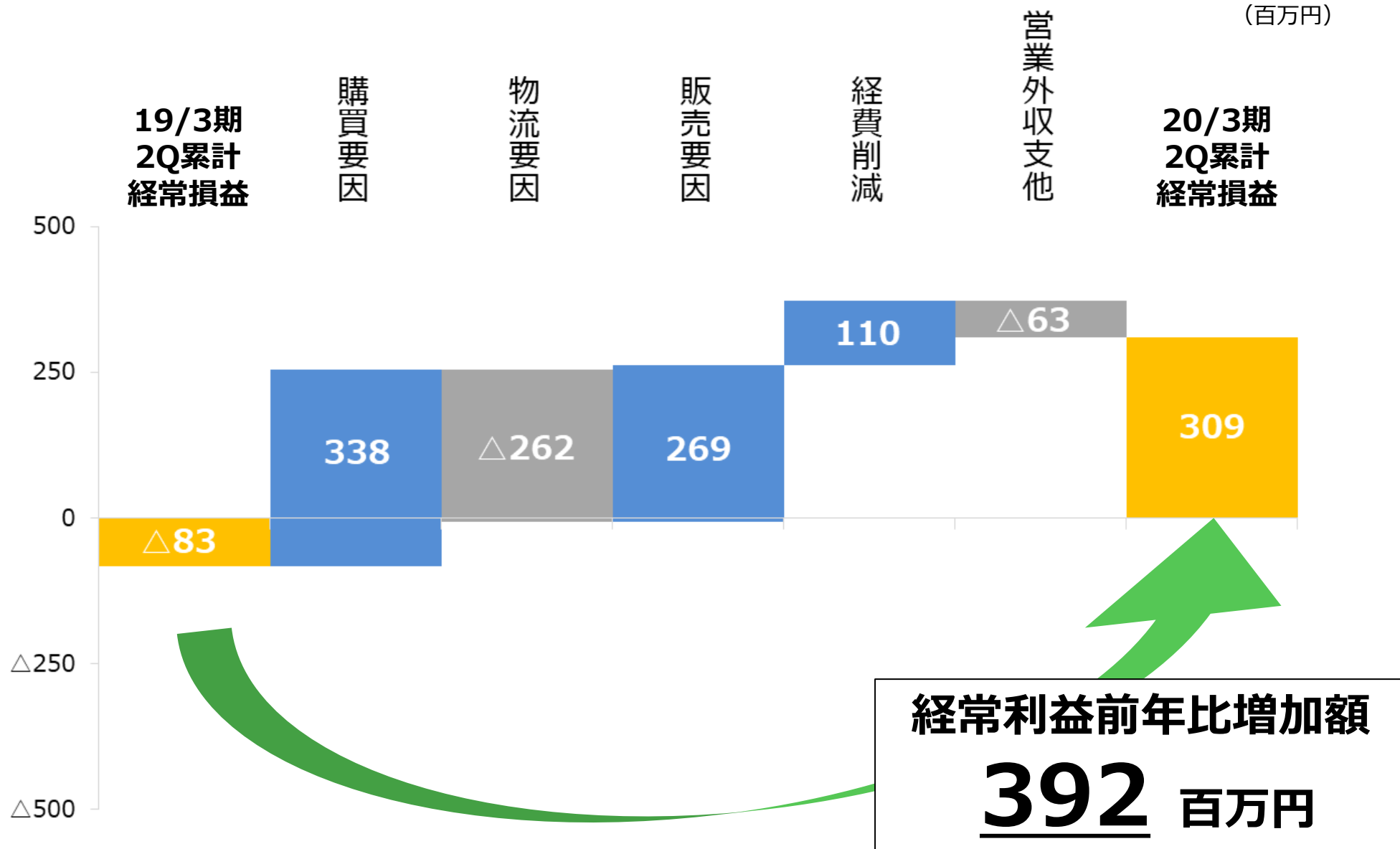
親会社株主に帰属する当期純損益



連結経常損益の増減（前年度対比）

1. 2020年3月期 第2四半期決算実績

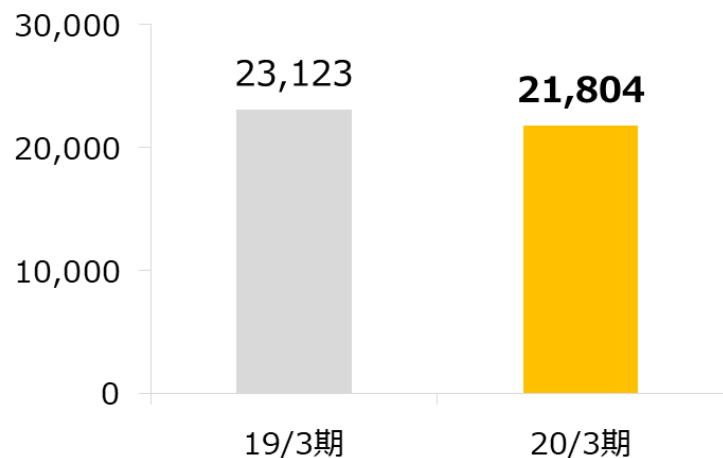
(百万円)



報告セグメントの売上高・利益

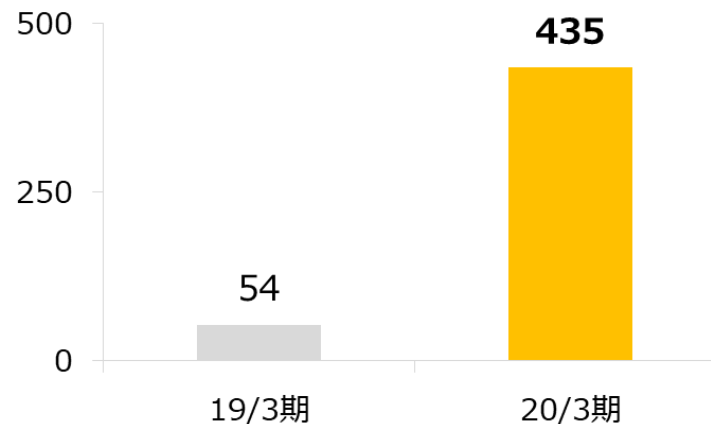
1. 2020年3月期 第2四半期決算実績

日本 売上高

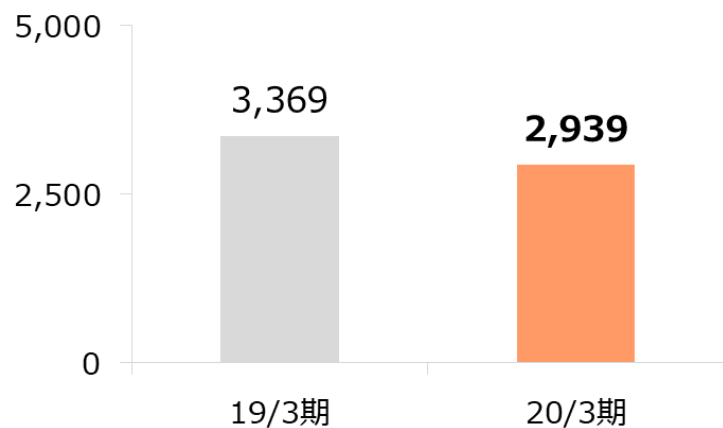


日本 セグメント利益

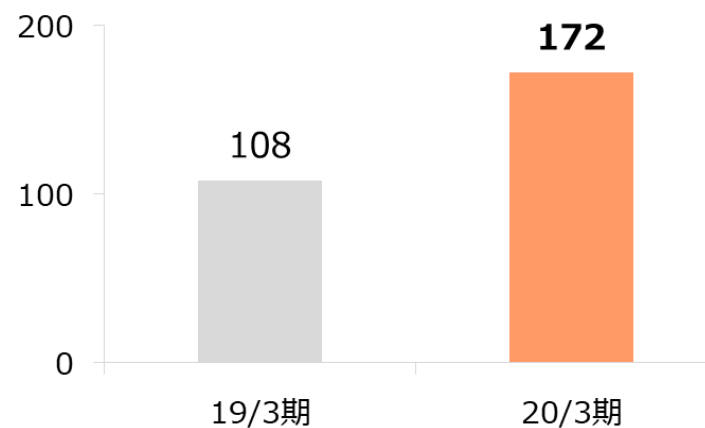
(百万円)



中国 売上高



中国 セグメント利益



貸借対照表の連結実績

1. 2020年3月期 第2四半期決算実績

	19/3期 期末実績	20/3期 2Q末実績	増減	(百万円)
流動資産	20,622	18,856	△1,766	
現金及び預金	3,667	2,671	△996	
受取手形及び売掛金	7,868	7,475	△393	
棚卸資産	7,495	6,995	△500	
その他	1,592	1,715	123	
固定資産	17,432	16,817	△615	
有形固定資産	16,440	15,808	△632	
無形固定資産	419	394	△25	
投資その他の資産	573	615	42	
資産合計	38,055	35,674	△2,381	
負債合計	31,786	29,298	△2,488	
有利子負債残高	13,434	13,112	△322	
純資産合計	6,269	6,376	107	
自己資本比率	16.5%	17.9%	1.4%	
負債純資産合計	38,055	35,674	△2,381	

キャッシュフローの連結実績

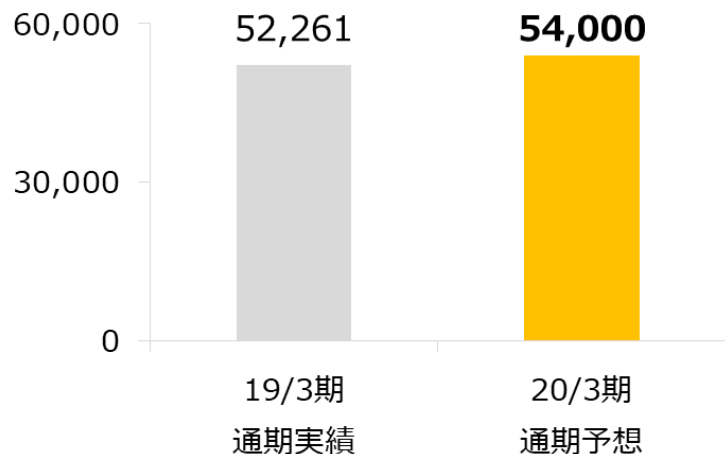
1. 2020年3月期 第2四半期決算実績

(百万円)

	19/3期 2Q累計	20/3期 2Q累計
営業活動によるキャッシュ・フロー	931	746
投資活動によるキャッシュ・フロー	694	△663
財務活動によるキャッシュ・フロー	△214	△955
現金及び現金同等物に係る換算差額	△15	△124
現金及び現金同等物の増減額	1,395	△996
現金及び現金同等物の期首残高	2,104	3,661
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,500	2,665

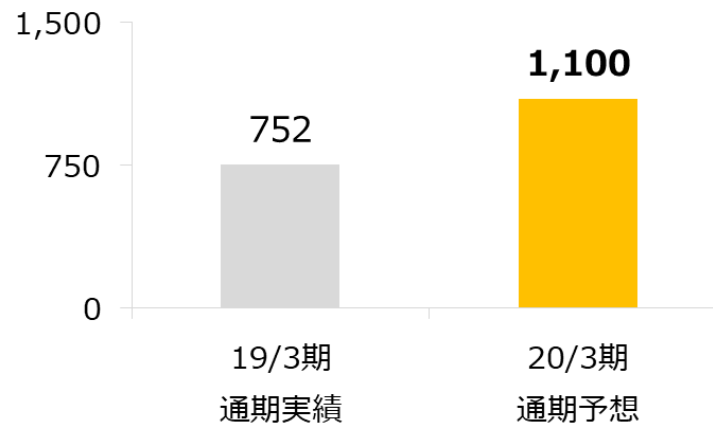
※△は減少

売上高

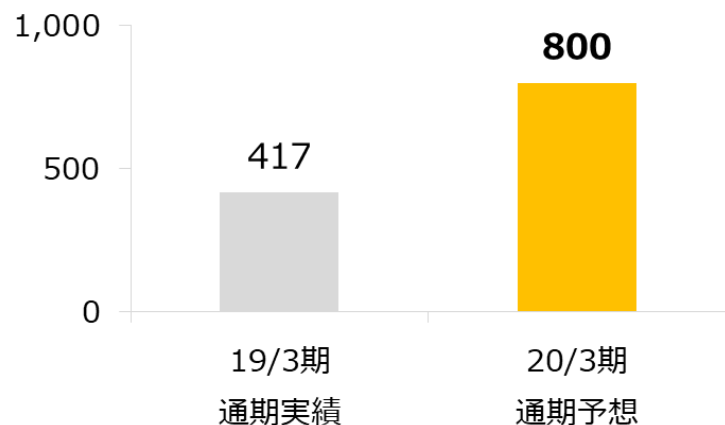


営業利益

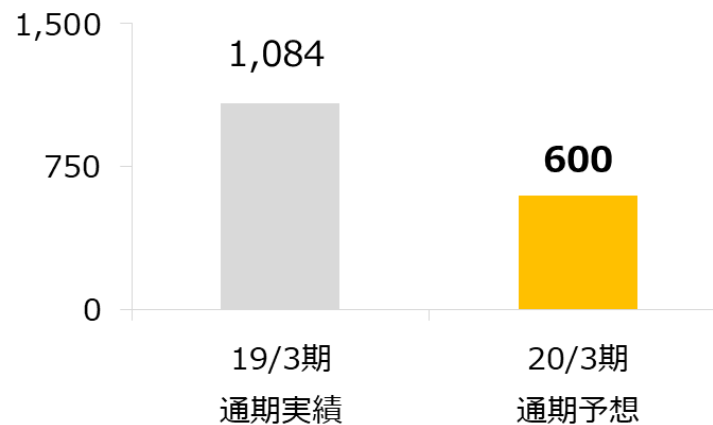
(百万円)



経常利益



親会社株主に帰属する当期純利益





2.

上期振り返り



「事業戦略の遂行」

- ・汎用容器事業の基盤強化・・・注力素材・製品の深堀り
- ・成長市場へのアプローチ・・・環境対応素材・製品の拡充



「オペレーション改革の進捗」

- ・生産・販売・物流の機能強化・連携強化
- ・品質 × 競争力 × 提案力 = 会社の真の実力向上



「基本の徹底」

- ・お客様第一主義
- ・現場第一主義



「組織・人事のレビュー」

- ・社長が営業本部長を兼務（営業を直轄）
- ・業務、物流を営業本部に移管し、SCM機能を集約
- ・マーケティング、製品設計、研究開発の連携強化を通じて、製品開発力向上
- ・経営戦略室が構造改革を、事業推進室がオペレーション改革を加速、立て直しから成長ステージへ



「中国事業の収益力向上」

- ・3工場での最適生産
- ・環境対応製品を含めた品揃え拡充
- ・本社との連携強化（海外市場向けワーク等）



3.

今後の取り組み方針

▶▶ Act8-ゼロ、NeoActの原点への回帰

Act8-ゼロ活動：2011年～

生産現場を起点とする、「5S」を中央化学8工場全員で推進するカイゼン活動

※Act8-ゼロ活動とは
Act → 5S〔整理(arrange)、整頓(tidying)、清掃(clean)、清潔(cleanliness)、躰(training)〕の頭文字
8 → 全国8工場
ゼロ → 労災ゼロ、クレームゼロ、欠品ゼロ

生産現場活動

NeoAct活動：2014年～

Act8-ゼロ活動をステージ・アップさせ、生産現場のみならず全社でカイゼン活動に取り組み、収益にこだわる（入りを増やして出を抑える）活動

全社活動

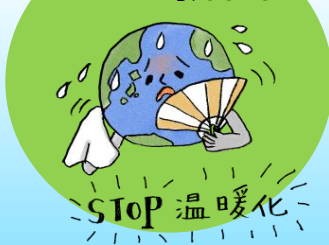
Act8-ゼロ活動 + 収益へのこだわり → NeoAct活動

急速に変化する食品容器業界を取り巻く 社会環境の課題

海洋プラスチック
ごみ問題



CO2排出



食品ロス



生まれた
成長市場

環境負荷
低減素材

ロングライフ

中央化学が投入する 環境対応製品ラインナップ



C-APG
リサイクルPET素材



タルファア
石油由来樹脂削減

バイオCT

植物由来原料含有



ガスバリア容器
消費期限延長

【C-APG】 CHUO A-PET green®

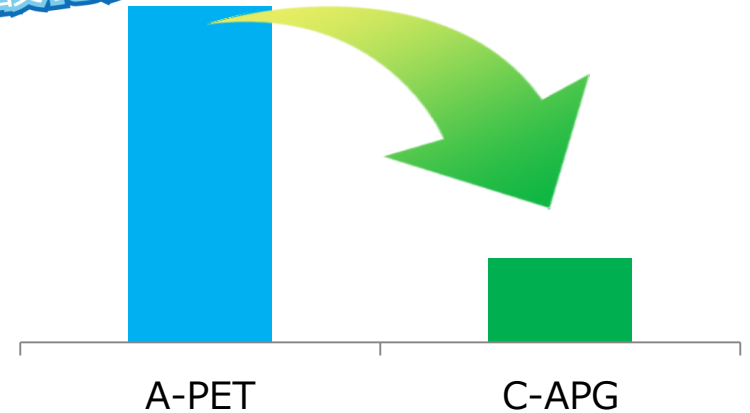
C-APG断面図



再生原料 バージン原料

再生原料をバージン原料で挟む二種三層構造により、更なる高い安全性を確保

原材料製造段階の
三酸化炭素排出量



原材料製造段階の
二酸化炭素排出量を約 **1/4** にカット



SDL

カテゴリー：青果





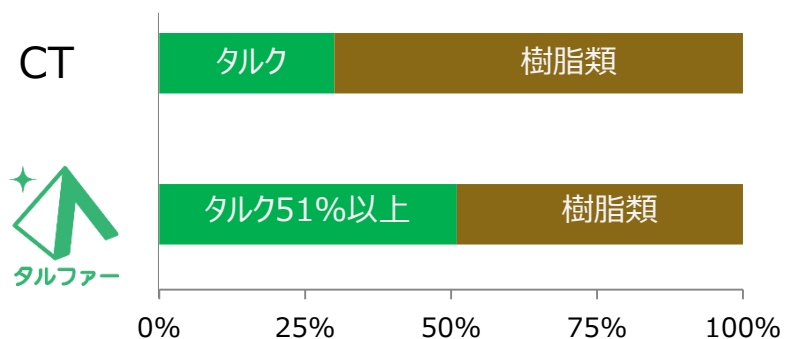
【タルファー】

石油資源使用率

25%減



タルクの活用で、石油資源の使用を抑えた素材。



タルク配合率51%以上
石油資源を減らすことが可能です。

【バイオCT】

バイオマス由来成分配合により、
二酸化炭素排出量削減



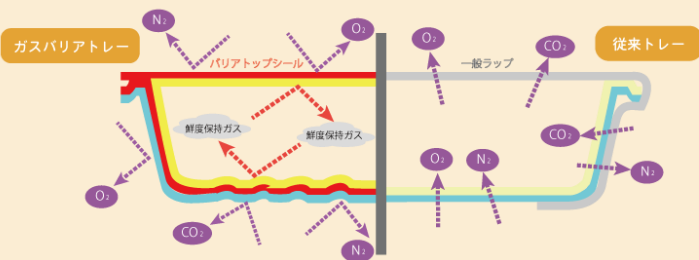
バイオマスマーク

「一般社団法人日本有機資源協会」の認定する
バイオマスマークを取得しています。

※このマークは生物由来の資源を活用し、品質および関連法規、
基準、規格等に合致している環境商品の目印です。



【ロングライフ容器】



● 空気を遮断することで、品質低下を招く要因を遮断した容器。

メリット

・退色や酸化の防止



・製造や在庫管理の効率化が可能



実施例



ロングライフ容器：6日目



従来品：6日目

ガス置換で菌の増殖を抑え、食品の鮮度を保つ。

消費期限延長が可能

※食品によって消費期限延長できないものもある。



4.

当社リサイクルの取り組み

● 29年間、店頭回収リサイクルを実施

29年間の店頭回収
リサイクルの実績

累計 **225億**枚

● 地域と連携し、3つのリサイクルを実施



5. 展示商談会開催について

- 2020年2月から4月にかけて全国7か所で、展示商談会を行います。
事業戦略のご説明、新製品、注力製品のご紹介を行います。

開催地	日程
東京会場	2/12-14
広島会場	2/27
仙台会場	3/4
大阪会場	未定
福岡会場	3/18
名古屋会場	3/26
札幌会場	4/2



↑ 去年展示会の様子



※11月26日現在



6.

中国事業の取り組み方針

● 中国事業の《打ち手とレビュー》

国内事業での拡販

- ✓ 大手顧客への拡販。
在中国日系C V Sチェーンへの透明P P蓋を使用した弁当容器の販売。等
- ✓ 新規取引先の開拓
東北地区現地C V Sチェーンへの拡販。等
- ✓ 拡販体制を支える生産供給安定化推進

新たな市場ニーズへの対応

- 以下施策等を通じ、市場ニーズ、環境対応素材、製品提供を推進し、海外市場含めた拡販を図る。
- ✓ 木製カトラリー合併事業への資本参入。
 - ✓ A-PET自社押出化

競争力向上のための内部改革

- ✓ 省人化投資による生産効率の改善
成型・裁断一体型ラインを導入した、海城、東莞ではフル稼働化が実現。
- ✓ 再生原料の効率的利用による原価低減
- ✓ 競争力向上に寄与する人事制度導入推進

日中連携の強化

- ✓ 在中国日系G M S、レストランチェーンへの、日本製当社容器の拡販推進。
- ✓ 米国・欧州をはじめとする各国の環境対応に関する取組の情報収集。
- ✓ 日本事業への継続的な研修派遣による中国人材のレベルアップ

本資料は当社が発行する有価証券の投資勧誘を目的として作成されたものではありません。

資料に掲載されている事項は、資料作成時点における当社の見解であり、その情報の正確性及び完全性を保証または約束するものではありませんのでご了承ください。